

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2022年10月6日

【会社名】 住友ファーマ株式会社

【英訳名】 Sumitomo Pharma Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 野村 博

【本店の所在の場所】 大阪市中央区道修町二丁目6番8号

【電話番号】 06-6203-5708

【事務連絡者氏名】 経理部長 加島久宜

【最寄りの連絡場所】 大阪市中央区道修町二丁目6番8号

【電話番号】 06-6203-5708

【事務連絡者氏名】 経理部長 加島久宜

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2022年9月30日

(2) 当該事象の内容

当社の連結子会社であるSunovion Pharmaceuticals Inc.（以下「サノビオン社」）が米国で販売中のパーキンソン病に伴うオフ症状治療剤「キンモビ」（以下「本製品」）について、収益予測の見直しを行いました。

当該見直しにより、本製品に係る収益性が、想定していたものに比べ低下する見込みとなったため、国際会計基準（IFRS）に基づき減損テストを実施した結果、サノビオン社が所有する本製品に係る特許権について、54,370百万円（406百万米ドル）全額を減損損失として計上することとなりました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象により、2023年3月期第2四半期の連結決算において、減損損失54,370百万円を販売費及び一般管理費として計上する見通しです。